

◆今月の主な内容◆

- 平成30年度施政方針・予算の概要 …… 2
- 介護保険料が変わります…………… 8
- 熱海市空家等対策計画を策定しました…… 14



未来に向けての第一歩

市内の各小中学校、幼稚園・保育園で卒業式や卒園式が行われた3月、熱海市の未来を担う子供たちが大きな一歩を踏み出しました。

今月の特集は、平成30年度施政方針・予算の概要です。その子どもたちが大人になる10年後、20年後を見据えた施策を紹介しています。

(写真 上段：熱海中学校 下段左：多賀幼稚園 下段右：伊豆山小学校)

4

2018

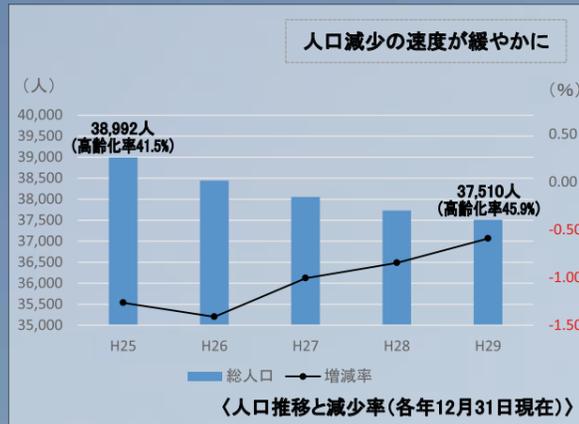
「住まうまち熱海づくり」を加速するとともに、「持続的発展のための礎づくり」に着手する年

問い合わせ 秘書室 ☎ 0557(86)6062・財政室 ☎ 0557(86)6133

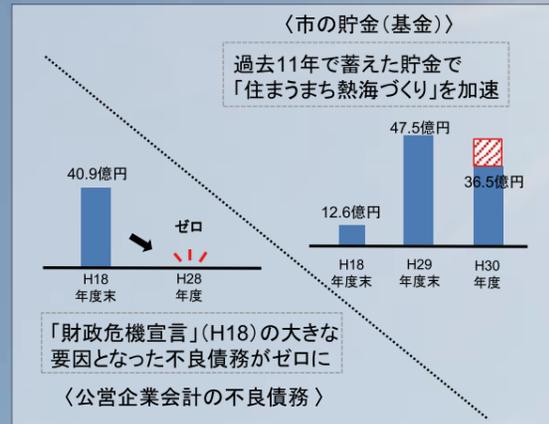
(施政方針全文は熱海市ホームページ①1005282、予算については①1005335をご覧ください。)

熱海市の現状

人口



財政運営



市税収入



宿泊客数



地域資源を磨き誘客につなげるこれまでの観光まちづくりの成果が、実
なく、将来の熱海を展望し、そのために必要な発展の礎を作ることが必

を結びつつあります。しかし、この回復傾向にある状態に甘んずること
要です。本市にとってこの数年がまさに正念場です。

住まうまち熱海づくり

本市の課題である少子高齢化、それに伴う人口減少に歯止めをかけ、持続的発展を
目指すために、引き続き、子育て世代や高齢者の皆さんの暮らしを豊かにする「住
まうまち熱海づくり」への取り組みを加速します。

日本でナンバー1の温泉観光地づくり

2018年から静岡県、伊豆半島に、世界が目、日本の目が向けられる機会が目白押
しとなります。国内外に観光地熱海を発信する貴重な機会となることから、本市の
観光をさらにもう一段高いステージへ押し上げるための施策を展開していきます。

子育て・教育環境の充実

高齢者福祉の向上

市民インフラの整備

得られ た原資
を市民 生活に
還元 元

積極的な誘客施策の展開

来遊客の満足度向上

まちの賑わいの創出

子育て・教育環境の充実

■安心して子どもを産み育てる環境の充実

- ◇産婦健康診査(182万3千円)・訪問型産後ケア事業の新設
出産後の母子を支えるサービスを充実させます。
- ◇不育症治療費助成の新設(73万5千円)
- ◇子ども医療費助成の拡充(885万円)
対象年齢の上限を現行の15歳から18歳に拡大し、子育て家庭などの経済的負担の軽減を図ります。



■就学前施設の充実

- ◇(仮称)あたま認定こども園整備事業の推進(6億189万9千円)
第二小学校および小嵐保育園園舎の幼保連携型認定こども園整備を進め、地域の教育と保育の拠点となる改修を行います。
- ◇「IPPO あじろ園」療育事業の拡充(1,482万円)
- ◇児童発達支援センター開設準備(5,499万円)
就学前の発達に課題や遅れの不安を持つ子どもの専門的な療育環境を一層充実するため、旧上多賀幼稚園を改修し、平成31年4月の児童発達支援センター開設を目指します。



■教育環境等の充実

- ◇学校施設等大規模修繕(5億4,187万9千円)
安心して過ごせる教育環境確保のため、第一小学校および第二小学校の児童用トイレの洋式化や学校施設の修繕を進めます。
- ◇網代小学校放課後学習会の実施(700万円)



- ◇臨床心理士、言語聴覚士特別支援の拡充(97万2千円)



観光・商業振興

■積極的な誘客施策の展開

- ◇静岡デスティネーションキャンペーンの推進(2,693万3千円)
JRグループ、地元関係者などと連携し、全国から観光誘客を図ります。
- ◇熱海国際映画祭(平成29年度補正予算)、熱海芸術祭の開催(900万円)
国内外に向けて熱海の魅力を発信していきます。



■来遊客の満足度向上

- ◇観光ブランドプロモーションの展開(1,825万2千円)
食の魅力アップ、夜の賑わいづくり、インバウンドの推進により、来誘客の増加、滞在時間の延長、観光消費額の増加を図ります。
- ◇来訪満足度向上のための受入環境整備の推進(1,134万円)
Wi-Fi整備、トイレ洋式化整備補助、電子マネー決済機器導入補助など外国人観光客の受入環境整備を加速します。



◇観光施設の整備

大湯間歇泉修景整備(1,700万円)、海釣り施設整備(5,000万円)、初島漁港交流広場休憩施設整備(2億5,000万円)など、観光拠点としての価値を高めます。



■まちの賑わいの創出

- ◇熱海市チャレンジ応援センター(A-biz)の経営支援機能の強化(2,430万円)
事業者のチャレンジを応援し、「稼ぐ力」を引き出す経営支援を強化します。
- ◇創業支援とリノベーションまちづくりによる創業環境整備(2,014万円)
新たなビジネスに取り組みやすい環境の整備と若年層を中心とした起業・創業、地域への定着を支援します。
- ◇市内事業者の人材確保に向けた求人掲載支援(270万円)
市内事業者が実施する求人掲載媒体の拡充に資する支援を実施します。



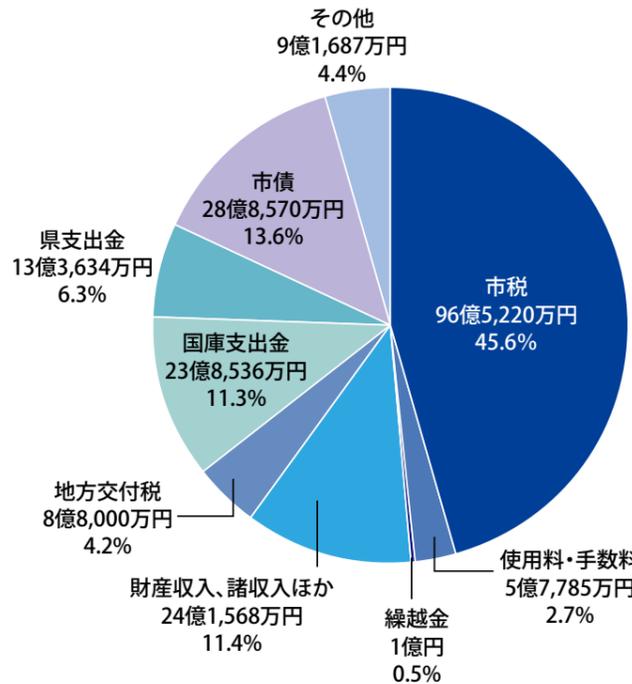
■観光地域づくり体制(熱海型 DMO)構築に向けた検討開始



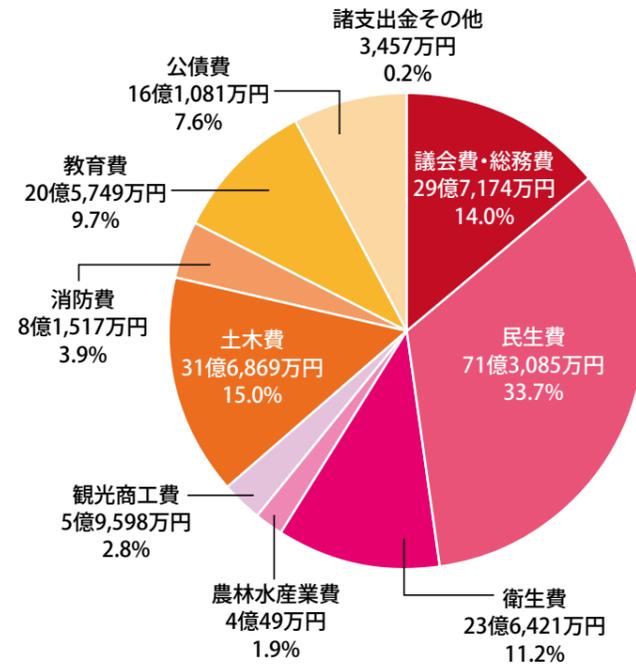
211億5,000万円

(平成29年度から25億6,500万円 13.8%の増額)

歳入



歳出



○歳入のポイント

歳入の根幹である市税は、景況感などを背景に、固定資産税、市民税、入湯税の増加を見込み、昨年度予算比マイナス0.1%にとどまった。また、市民インフラの整備などのため、約15.6億円の貯金（基金）の活用と約28.8億円の借入（市債）を計上。

【特別会計予算】 120億5,470万円(前年度比4.2%減)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
国民健康保険事業特別会計	60億400万円	△14.1
駐車場事業特別会計	1億9,600万円	8.8
離島初島簡易水道事業特別会計	5,530万円	9.5
介護保険事業特別会計	50億260万円	7.5
初島漁業集落排水処理事業特別会計	3,800万円	1.9
後期高齢者医療事業特別会計	7億5,880万円	12.9

○歳出のポイント

南熱海支所・消防署出張所改築、認定こども園の整備、観光施設や道路などの整備、学校施設等の大規模修繕などにより、昨年度予算と比べ、総務費33.4%（約6.9億円）、民生費15.4%（約9.5億円）、土木費27.7%（約6.8億円）、教育費15.4%（約2.7億円）の増加。

【公営企業会計予算】

68億524万円(前年度比5.3%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
水道事業会計	26億9,379万円	△9.0
下水道事業会計	34億6,372万円	19.8
温泉事業会計	6億4,773万円	5.8

(注)表中の△印はマイナスを表します。

高齢者福祉の向上

■高齢者福祉の向上

- ◇居場所(地域サロン)づくりのトータルサポートの推進(325万円)
住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと活動できる居場所づくりの取り組みに対する支援を強化します。
- ◇熱海市版エンディングノートの作成・活用促進(115万7千円)
将来に対する不安を少しでも和らげ、行政や地域とのコミュニケーションの促進や必要な支援につなげていきます。
- ◇地域ケア会議の充実、認知症初期集中支援チームの設置
地域のネットワークの構築を図り、地域ぐるみの支援を推進します。



市民インフラの整備

■市民インフラの整備、安心・安全の確保

- ◇南熱海支所・消防署南熱海出張所改築(4億4,873万円)
津波対策を講じた上で、地域の行政水準の確保と消防・防災拠点として機能の充実を図り、平成31年度中の供用開始を目指し、建て替え工事に着手します。



- ◇姫の沢公園スポーツ広場改修(1億6,300万円)など
市民の利便性の向上や安全・安心の確保のため、姫の沢公園スポーツ広場の人工芝の全面張り替え、総合福祉センターの空調設備改修など市民インフラの修繕に積極的に取り組みます。
- ◇初島・上多賀地区の津波避難路の整備(2,000万円)
市民の生命と財産を津波から守るため、避難路の整備を含むソフト対策を講じていきます。

◇コンビニ交付サービスの開始(5,282万円)

市民の利便性向上のため、マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの住民票や印鑑登録証明書、戸籍証明書、各種税証明の取得ができるコンビニ交付サービスを10月から実施します。



施策の概要については、今後の広報あたま5月号～8月号で詳しく紹介します。10年先・20年先の熱海を皆さんはどう考えますか。9月号では「市民が思う熱海の未来」と称して皆さんの思いをご紹介します予定。

段階	対象者	平成30年度～ 介護保険料(年額)
第1段階	生活保護を受けている人 世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金を受給している人 世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の人	29,100円 (※32,400円)
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の人	48,600円
第3段階	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が120万円を超える人	48,600円
第4段階	世帯の誰かが市民税課税で、かつ、本人は市民税非課税で、前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の人	58,300円
第5段階	世帯の誰かが市民税課税で、かつ、本人は市民税非課税で、上記の人以外の人	64,800円 (基準額)
第6段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	77,700円
第7段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	84,200円
第8段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	97,200円
第9段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上500万円未満の人	110,100円
第10段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上700万円未満の人	116,600円
第11段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が700万円以上1,000万円未満の人	123,100円
第12段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が1,000万円以上の人	129,600円

※第1段階の保険料は、公費軽減後の金額となります。

介護保険料基準額が
月額4,800円から5,400円に変わります

65歳以上の人の介護保険料は、介護サービスなどにかかる費用である「介護保険給付費等」から算出する「基準額」をもとに決められます。今後3年間の介護サービスなどにかかる費用の総額は、合計149億5,797万円を見込んでいます。その介護保険給付費等のうち、第1号被保険者の負担分(23%)を計画期間中の第1号被保険者総数で割り、基準額(第5段階)を月額5,400円と算定しました。

介護保険料が変わります

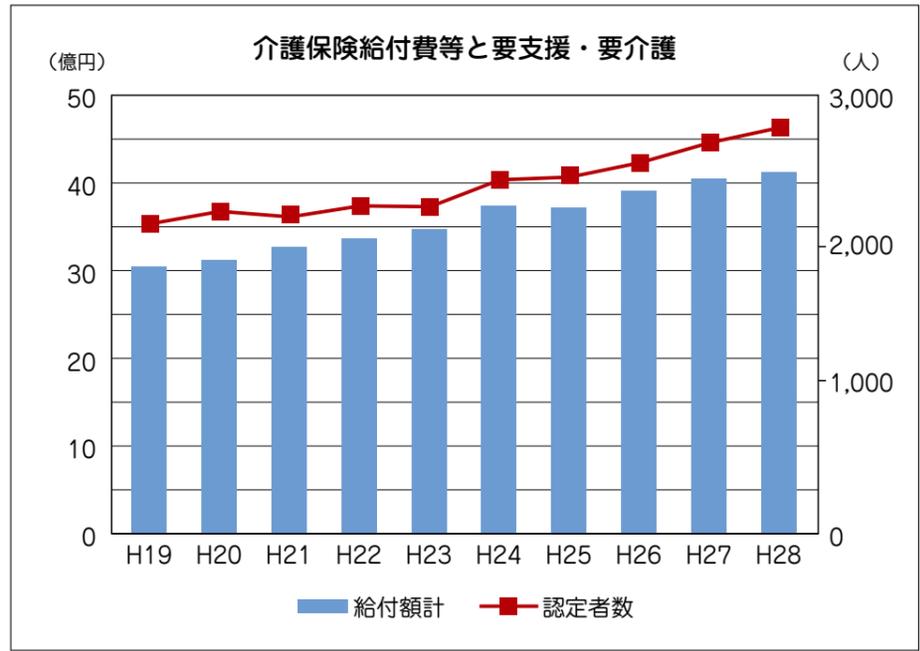


問い合わせ
介護保険室
☎0557(86)6286
ID 1000689

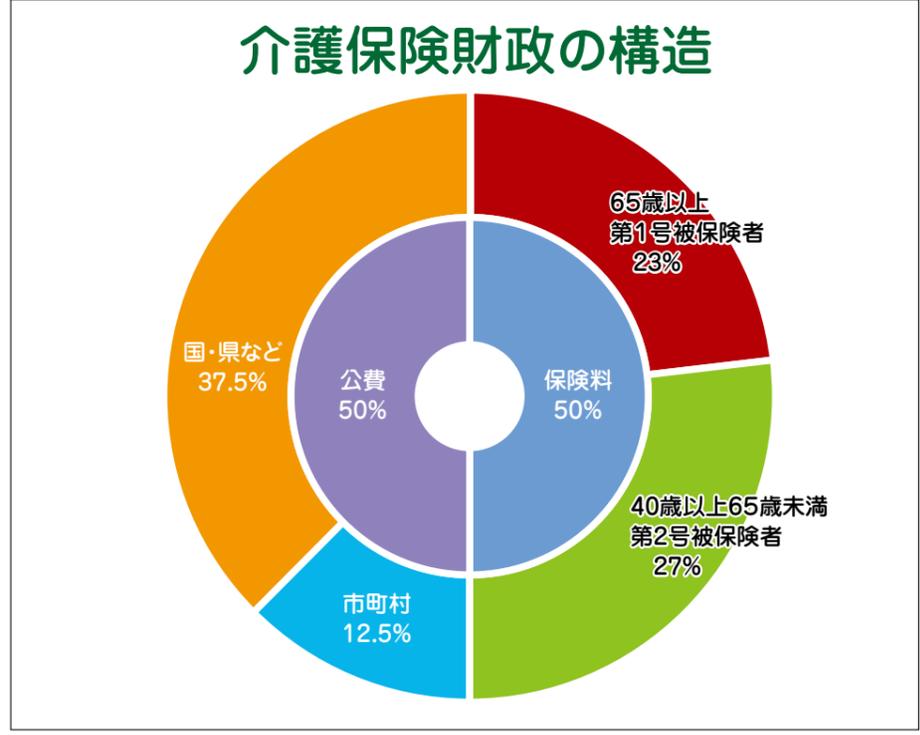
65歳以上の皆さんへ

介護保険料は、3年ごとに見直される介護保険事業計画に基づき決定されます。
このたび、第7期熱海市介護保険事業計画が策定され、平成30年度から平成32年度までの介護保険料を改定しましたので、お知らせします。

※年号表記の取り扱いについて
平成31年5月に改元が行われますが、平成の年号表記とします。



熱海市の高齢者(65歳以上)人口は年々増加しており、静岡県下市の部において高齢化率がトップという状況にあります。これに伴い、要支援・要介護認定者数も増加し、介護サービス費用などとして支払われる「介護保険給付費等」も増加しています。平成30年度から平成32年度までの3年間(第7期)においても、同様に介護保険給付費等の増加が見込まれます。



また、介護保険給付費等に占める第1号被保険者(65歳以上)の負担割合が、22%から23%に引き上げられ、1%相当分が増額となることから、介護保険料を改定しました。

介護サービスが必要なときは介護保険窓口、もしくはお住まいの近くの地域包括支援センターへご相談ください！

★熱海地区
地域包括支援センター
☎0557(86)0005

★南熱海
地域包括支援センター
☎0557(67)7600

★泉・伊豆山
地域包括支援センター
☎0557(80)5566

65歳になったばかりの人
熱海市へ転入してきた人は…

介護保険料は、65歳になった月の分または転入してきた月の分から納付します。このような場合、本来は年金から天引きになる特別徴収の人であっても、介護保険料の納付方法は一時的に普通徴収(年金から差し引かれず、納付書や口座振替での納付)となります。

65歳以上の人の介護保険料の納め方

年金が年額18万円以上の人は、年金の支払い(年6回)の際、年金から差し引きをする「特別徴収」となります。年金が年額18万円未満の人は納付書で納める「普通徴収」となります。
保険料を納めないでいると、利用者負担が引き上げられるなどの措置が取られる場合があります。やむを得ない理由で保険料を納められない場合は、早めに介護保険室に相談してください。

【デスティネーション(DC)キャンペーンとは?】
Destination(目的)+ Campaign(宣伝)

JR グループ 6 社と地域(地方公共団体・観光協会・住民・企業)が協働で取り組む、国内最大規模の観光キャンペーンです。静岡での開催が決定し、期間中は県内各所でさまざまなイベントが行われ、誘客効果が期待されます。

【開催期間】
プレDC
2018年4月～6月
DC 2019年4月～6月
アフター DC
2020年4月～6月



静岡デスティネーション
キャンペーン 2019
開催決定

～2018年はプレキャンペーンを開催します～

【2018 プレ DC 熱海企画】

「気球に乗って熱海の景色を独り占め」

内容：気球に乗って普段見ることのできない上空から、熱海の景色を楽しむことができます。

開催日：5月7日(月)～6月30日(土)のうち12回

所要時間：10分

参加費：1人1,500円

場所：サンビーチ

問い合わせ：熱海市観光協会 ☎ 0557(85)2222



このほか、2018 プレ DC の熱海企画として、さまざまな商品企画を実施します。詳細は広報あたま5月号でお知らせします。



問い合わせ 観光推進室 ☎ 0557(86)6192 ① 1005383



さよならぼくたちの上多賀幼稚園

3月23日、上多賀幼稚園の閉園式が行われました。園児や地域の皆さん、上多賀幼稚園を卒園した皆さんが集まり、40年間子どもたちを育ててきた園との別れを惜しまれました。



青空の下で日曜日を満喫

3月25日、銀座通り商店街で海辺のあたまマルシェが行われました。暖かな陽気の下、晴天に恵まれた会場には大勢の人が集まり、グルメや音楽などを満喫していました。



市長みっせーじ 121

平成30年度がスタートしました！
熱海市長 齊藤 栄

今、熱海は年間の宿泊客数が3年連続で300万人を超え、「熱海のV字回復」ということが言われるようになりました。しかし、これは宿泊客数が10数年前の水準に戻ったに過ぎず、温泉、風光明媚な自然環境、首都圏からの近さなど、熱海の大きな潜在力を考えれば、本格的な熱海の新生は緒に就いたばかりと捉えています。今後2020年の東京五輪を一里塚として、さらに誘客につなげ来遊客の満足度向上などに力を入れていかなければなりません。

また、平成30年度は、「住まうまち熱海づくり」を加速するため、子育て、教育、市民インフラ(施設)の整備に多額の予算を充てています。私は今、熱海市の人口減少、特に若年層の市外への流出に大きな危機感を持っています。これらの事業は、熱海市が今後持続的に発展するために必要不可欠な未来への投資であり、これまで10年間で約36億円ほどを新たに積み立ててきた基金(市の貯金)を活用して、ようやく実現できるようになったものです。

今後とも人口が減り、税収が減っていくことが確実な中で、基礎自治体が生き残っていくことは容易なことではありません。しかし、地域資源に恵まれた熱海市は、全国の再生モデルになる大きな可能性を持っています。「10年後20年後の熱海のさらなる発展の礎づくり」を行うことを目標に、平成30年度も全力で頑張っています。

あたま図書館くらぶで 本と仲良くなろう

図書館 ☎0557(86)6591

あたま図書館くらぶでは、毎月1回「ブックトーク」を行い、小学生を対象に楽しい本をたくさん紹介しています。今年度1回目は、説明会を兼ねてミニ・ブックトークを開催します。参加の申し込みは不要で無料ですので、親子でお気軽にご参加ください。

日時：5月19日(土)午前10時30分～11時30分

場所：熱海市立図書館5階

その他：図書館利用者カードを持っている人は、忘れずに持参してください。

※あたま図書館くらぶは、月1回(第4または第3土曜日午前10時30分～11時30分)開催しています。会員を随時募集していますので、ぜひご参加ください。

春季ハッピートリム教室 参加者募集

スポーツ推進室 ☎0557(86)6603
ID 1004260

体力向上、健康増進のため、市民を対象に体操教室を開催します。

内容：リズムムーヴメント・ストレッチングなど

講師：山田たつ子

場所・日時：

南熱海マリンホール

5 / 8・15・22・29、6 / 5・12・19・26の毎週火曜日8日間
午前10時～11時30分

福祉センター体育室

5/10・17・24・31、6 / 7・14・21・28の毎週木曜日8日間

【前半】午前9時30分～11時

【後半】午前11時～12時30分

定員：福祉センターに限り前半・後半各40人※南熱海マリンホールは人数制限なし

参加費：1,000円(保険料含む)

持ち物：体操ができる服装、上履き、タオルなど

申込方法：電話またはメール

申込期限：4月27日(金)

メールアドレス：

sports@city.atami.shizuoka.jp

普通救命講習受講者募集

消防署救急係 ☎0557(86)6605
ID 1000523

市民、市内企業、団体を対象に心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどの救命講習会を実施します。突然のけがや病気に備えて、家庭や職場で応急手当や救命措置を行えるよう丁寧に指導します。

講習日：5月16日(水)

場所：市役所第1庁舎4階会議室

時間：午前9時30分～12時30分

対象：中学生以上の市内在住・在勤・在学者

定員：30人(先着順)

※詳細はお問い合わせください。

自動車税の納期限は
5月31日(木)です
静岡県熱海財務事務所
☎0557(82)9061

大人の食育セミナー受講生募集

健康づくり室 ☎0557(86)6295
ID 1001151

「健康」をテーマに実習と講座を組み合わせ、難しい栄養学を楽しく学ぶ教室を開催します。

受講期間：6月～平成31年3月(全10回、毎月第1水曜日または第2水曜日)

場所：いきいきプラザ4階

時間：午前10時～午後1時30分

講師：市管理栄養士ほか

参加条件：全10回の講座の半分以上出席ができる人

参加費：2,000円(調理実習費、テキスト代)

定員：30人(先着順)

申込方法：電話または窓口

アクティブシニアの 脳活セミナー

長寿支援室 ☎0557(86)6336
ID 1004190

脳トレだけでなく、運動や食事、口腔ケアの面からも認知症を予防する方法を学びます。

日時：5月16日、30日、6月13日、27日、7月11日(いずれも水曜日)午後1時30分～3時

場所：泉公民館

対象：65歳以上で日程の半分以上出席できる人

参加費：1,000円

定員：20人

(応募多数の場合は抽選)

申込方法：電話または窓口

申込期限：5月8日(火)

※詳細はお問い合わせください。

住宅・店舗リフォーム工事の 助成金交付

熱海商工会議所 ☎0557(81)9251

熱海市内の施工業者を利用して住宅・店舗などをリフォームする場合に、助成金を交付します。

対象工事：①熱海市内に住宅などを所有する人が行うリフォーム工事 ②熱海市内に店舗などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事

助成内容：消費税を除く工事費の10%(限度額10万円)

申請期間：

第1次 4月16日(月)～20日(金)

第2次 7月2日(月)～6日(金)

※予算を超えた場合は抽選

膝痛・腰痛を楽にする教室2

長寿支援室 ☎0557(86)6336
ID 1004190

日常生活における動作が少しでも楽になるよう、専門家から正しい身体の動かし方を学びます。

日時：6月14日、21日、28日、7月5日、12日、19日(いずれも木曜日)午前10時～11時

場所：福祉センター3階

対象：65歳以上で関節疾患があるまたは人工関節を挿入している人

参加費：1,000円

定員：10人(多数の場合は抽選)

申込期限：6月6日(水)

全市一斉清掃デー

環境センター ☎0557(82)1153
ID 1004298

毎月第1日曜日は「全市一斉清掃デー」です。自宅周辺、道路、河川などの清掃を積極的に実施し、住みよい環境を保ちましょう。

後期高齢者医療保険料率の見直しについて

保険年金室 ☎0557(86)6257 ID 1000682

後期高齢者医療保険料率が平成30年度から変更されます。保険料率などは都道府県ごとに、医療費の増加などを考慮して見直しが行われます。保険料額決定通知書は8月中旬に発送予定です。

【保険料率・賦課限度額】

保険料率など	改正前	改正後
対象年度	平成28・29年度	平成30・31年度
①均等割額	39,500円	40,400円
②所得割額	前年中の基準総所得金額 × 7.85%	前年中の基準総所得金額 × 7.85%
賦課限度額	570,000円	620,000円

※1年間の保険料額は①+②の合計です。

【保険料の軽減特例の見直し】

制度発足当時より特例的に実施されていた保険料軽減の軽減割合が引き下げられました。

所得割保険料

対象者	改正前	改正後
前年の基礎控除後の総所得金額などが58万円以下の人	平成29年度 2割軽減	平成30年度～ 軽減なし

均等割保険料

対象者	改正前	改正後
後期高齢者制度に加入する前日まで社会保険などの被扶養者だった人	平成29年度 7割軽減	平成30年度～ 5割軽減

はかりの定期検査

産業振興室 ☎0557(86)6204 ID 1005386

事業所で取引や証明に「はかり」を使用している場合は、計量法により2年に1度の検査が義務付けられています。必ず検査(有料)を受けてください。

検査日程

日程・時間	場 所
5月14日(月)午後1時～3時	泉小中学校駐車場
5月15日(火)午前9時30分～午後4時	長浜海浜公園 休憩施設
5月16日(水)午前9時30分～午後4時	熱海総合庁舎 裏側駐車場
5月17日(木)午前9時30分～午後4時	
5月18日(金)午前10時～11時	初島漁業協同組合
5月21日(月)午後1時～4時	熱海総合庁舎 裏側駐車場
5月22日(火)午前9時30分～正午	

5月は消費者月間です

市民協働推進室 ☎0557(86)6197 ID 1004214
今年度のテーマ

ともに築こう 豊かな消費社会
～誰一人取り残さない～

ものが溢れている現代社会の中で、消費者である私たち一人ひとりが社会的課題に目を向け、その解決に向けて行動することが重要です。この機会にご自身の消費生活について見直しましょう。

生涯学習のしおりを発行しました

社会教育室 ☎0557(86)6572 ID 1004247

イベント情報、生涯学習人材バンクのほか、市内で活動するサークルの紹介などを掲載しています。市の施設で配布しているほか、ホームページにも掲載しています。

配架場所：市役所庁内案内、生涯学習課、いきいきプラザ、福祉センター、南熱海支所、網代公民館、泉支所、図書館、起雲閣、親子ふれあいサロン

統計情報



2月末の人口

人口 37,284人
男 16,853人
女 20,431人

2月のごみ量

可燃ごみ 約1,405ト
その他 約277ト
合計 約1,682ト
対前年比 99.1%

人口1人1日排出量
熱海市 約1,611g
全国 約925g
全国は28年度平均データ

マークの説明

- 施設休館日
- ☒☒ 図書館休館日 ☎ 0557(86)6591
- ☒☒ 起雲閣休館日 ☎ 0557(86)3101
- ☒☒ 熱海海釣り施設休業日 ☎ 0557(85)8600
- ☒☒ マリンスパ休館日 ☎ 0557(86)2020
- ☒☒ 第二小プール休館日 ☎ 0557(81)9558
- 市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073
- 行 行政相談 13:00～15:00
- 法 法律相談(予約制) 13:00～16:00
- 消 消費生活相談 13:00～16:00
- 建 建築相談(予約制) 13:00～16:00
- 人 人権よろず相談 13:00～16:00
- 交 交通事故相談(予約制) 10:00～15:00
- 不 不動産相談 13:00～15:00
- 公 公証人相談(予約制) 13:00～15:00
- 福祉関係相談 福祉センター ☎ 0557(86)6335
- 身 身体障がい者相談会 9:30～11:30
- 知 知的障がい者相談会 10:30～12:00
- 障 障がい者就労支援相談 10:30～12:00
- 何 身体障がい者「何でも相談」13:00～15:00
- 福祉関係相談 熱海健康福祉センター ☎ 0557(82)9120
- ☒☒ こころの健康相談(予約制) 13:30～16:00

5月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
1日(火)	網代小学校	13:15～14:15
15日(火)	大縄公園	14:45～15:30
2日(水)	スルガケアサービス	13:10～13:50
16日(水)	上多賀会館	14:10～14:55
	多賀小学校	15:15～16:00
17日(木)	ネオ・サミット湯河原	10:30～11:00
	泉小中学校	13:00～13:35
	泉支所	13:50～14:20
	桃山小学校	15:10～16:00
18日(金)	伊豆山中央バス停横	9:50～10:20
	マルコシ酒店横駐車場	10:35～11:05
	七尾団地集会場	13:15～13:45
	伊豆海の郷前	14:00～14:45
	伊豆山小学校	15:00～16:00
8日(火)	第二小学校	12:30～13:30
22日(火)	ひばりヶ丘団地下駐車場	10:00～10:50
9日(水)	第一小学校	13:00～13:40
23日(水)	緑ヶ丘公園	14:00～14:35
	相の原団地バス停止駐車場	15:05～15:40
10日(木)	多賀中学校正面玄関前	12:40～13:30
24日(木)		
11日(金)	熱海中学校	12:40～13:30
25日(金)		

- ◇市役所(代表) ☎ 0557(86)6000
- ◇南熱海支所 ☎ 0557(68)2151
- ◇泉支所 ☎ 0465(62)2335
- ◇エコプラント姫の沢 ☎ 0557(82)1153
- ◇南熱海マリンホール ☎ 0557(68)4778
- 火災情報・救急当番医の情報は 火災・救急テレホンサービス ☎ 0557(81)9911
- 学校・家庭・心の問題などの相談は ふれあい電話相談 ☎ 0557(81)8080

	各種相談日	施設休業日
1(火)	☒ 初島ところまつり(初島) ※5日まで	
2(水)	☒	☒☒
3(木)	憲法記念日 姫の沢公園花まつり(姫の沢公園) ※6日まで ながはま特設市(長浜海浜公園) 9:00～15:00 ※6日まで 春のあたまビール祭り(渚親水公園) 10:00～16:00 ※5日まで	☒☒
4(金)	みどりの日 春のそれ伊豆山伊勢海老磯まつり(伊豆山海岸) 10:00～16:00 ※5日まで	☒☒
5(土)	こどもの日	
6(日)		
7(月)	消身	☒☒☒
8(火)	◆乳幼児相談(いきいきプラザ) 9:30～11:30 ●0歳児サークルアイアイ(南熱海マリンホール) 10:00～11:00 ◆7～8カ月児相談(いきいきプラザ) 13:00～15:00 ●夜間エイズ検査※予約制(東部保健所) 17:00～19:45	
9(水)	交	☒☒
10(木)	法 ◆2歳6カ月児歯科相談(いきいきプラザ) 9:30～10:30	☒☒
11(金)	●にこにこサロン「おたのしみ会」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	
12(土)	TAKATA-FESTA in 熱海(親水公園) 12:00～19:00 春季熱海海上花火大会(熱海湾) 20:20～20:45	☒☒
13(日)	日曜朝市(渚小公園) 7:00～10:00 TAKATA-FESTA in 熱海(親水公園) 10:00～17:00 ●朗読会(図書館) 13:30～14:30	
14(月)	消人知	☒☒☒
15(火)	◆乳幼児相談(いきいきプラザ) 9:30～11:30 ◆おっぱい相談(いきいきプラザ) 9:30～11:30 ◆1歳歯磨き教室(いきいきプラザ) 10:00～11:00 ●熱海子育て支援センター「ようこそ熱海子育て支援センターへ & 4・5月お誕生会」(栄光熱海中央保育園) 10:00～11:00 ●読み聞かせ(南熱海マリンホール) 11:00～11:30	
16(水)	行	☒☒
17(木)	法 ●エイズ検査・肝炎検査※予約制(熱海保健所) 9:00～11:15 ◆1歳6カ月児健診(いきいきプラザ) 13:00～14:00	☒☒
18(金)		
19(土)	ながはま特設市(長浜海浜公園) 9:00～15:00 ※20日まで ●あたま図書館くらぶ(図書館) 10:30～11:30 ●おはなし会(図書館) 14:30～15:00	
20(日)		
21(月)	消	☒☒☒
22(火)	不	
23(水)	●南熱海子育て支援センター「地引き綱」(長浜海浜公園) 9:30～12:00 ◆両親学級①(いきいきプラザ) 13:30～16:15	☒☒
24(木)	法	☒☒
25(金)	●にこにこサロン「ベビーリンパマッサージ」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	☒☒
26(土)	湯かけまつり(泉公園) 19:00～21:30	☒☒
27(日)	日曜朝市(渚小公園) 7:00～10:00 春季熱海海上花火大会(熱海湾) 20:20～20:45	☒☒☒
28(月)	人消障何	☒☒☒
29(火)	◆両親学級②(いきいきプラザ) 10:30～13:30	
30(水)		☒☒
31(木)		☒☒

■□は各種相談会の開催日です。また、☒☒は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。



熱海市空家等対策計画を策定しました

近年、さまざまな理由により使用されていない住宅・建築物が増加しています。特に、管理不十分な空家が全国的な問題となっており、防災・防犯・環境衛生など、地域住民の生活に悪影響を及ぼしているものもあります。こうした空家問題を解消するため、国では空家等の対策に関する方針を定めた「空家等対策の推進に関する特別措置法(以下「空家特措法」)」を制定しました。本市では、空家等対策を総合的かつ計画的に実施するための「熱海市空家等対策計画」を平成30年3月に策定しましたので、その概要をお知らせします。

問い合わせ 住宅室 ☎ 0557(86)6425 ID 1005336

1. 空家等とは？(空家等の定義)

空家特措法では「空家等」と「特定空家等」の2つの基準が示されています。

●空家等

おおむね1年、未使用の建築物または附属工作物とその敷地。

●特定空家等

空家等のうち、放置すれば倒壊等著しく保安上危険なもの、または、衛生上有害となるおそれのあるもの、著しく景観を損なっているものなど。

2. 空家に対する基本的な考え方

1) 所有者の責任

第一義的には、空家の所有者自らがその責任によりの確に対応することが前提となります。

2) 市の取り組み

現状のままでは今後も空家の増加が予想されることから、所有者の責任を明確にしたうえで、空家問題の解決に向けた方策に取り組みます。また、緊急の必要があると認めるときは、「熱海市空家等対策の推進に関する条例」に基づき、危険回避するために必要最小限度の措置を検討します。

3. 具体的な取り組み

1) 空家の発生予防および適正な管理の促進

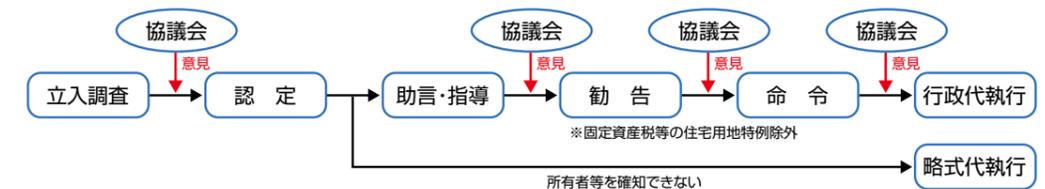
○相談窓口の一元化

『まちづくり課』に空家に関する相談窓口を一元化します。専門家による相談会も定期的で開催します。

○市役所内の連携

市役所内の関係部署と連携し、空家の予防や適正な管理のための対策を図ります。

■特定空家等の認定および措置の流れ



2) 空家の調査および情報管理

○調査および情報管理

町内会や市民などから寄せられた空家の情報を一元管理し、所有者への連絡や外部への情報提供に活用します。

3) 空き家の利活用促進

○静岡県宅地建物取引業協会との連携

平成29年8月に締結した「空き家等の利活用に関する協定」に基づき、県宅建協会が運営する空き家バンクを活用し、空き家の流通を図ります。



○まちづくりNPOなどとの連携

空き家に関する情報を民間に提供し、利活用を図ります。

○各種補助制度による支援

住宅耐震助成事業や空家等除却事業などの補助制度の活用を図ることで、放置空家にならない取り組みを進めます。

4) 特定空家等の認定

○特定空家等の認定および措置

特に周辺への影響がある特定空家等に対して、外部有識者で組織された熱海市空家等対策協議会に意見を聴き指導等を行っていきます。

ヘルプマークを知っていますか？ 援助が必要な人のためのマークです。

あなたの支援が必要です。

ヘルプマーク

このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプマークとは？

義足や人工関節の人、内部障害や難病の人または、妊娠初期の人など、外見からは分からなくても援助が必要な人がいます。そうした人たちが身に着け、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくします。

ヘルプカードとは？

ヘルプカードは、裏面に連絡先や障がいや病名など本人の特徴、知っておいて欲しいこと、お願いしたい支援が記入できるようになっています。ホルダーにいれて見えるように持ち歩くことも、いざという時に取り出して支援をお願いしたい人に見せることもできます。

配慮をおねがいします

- 電車・バスの中で席をお譲りください。
- 駅や商業施設などで、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。



ヘルプマーク・ヘルプカードの配布

外見からはわかりにくい障がいをお持ちの人など、援助や配慮が必要な人に配布していますので下記までお問い合わせください。

問い合わせ・配布窓口 障がい福祉室 ☎ 0557(86)6347・FAX0557(86)6338 ID 1005244/1005288

下記の部分はお店・企業の広告枠です。

納期のお知らせ

5月1日(火)

- 固定資産税・都市計画税 第1期
【納税室】 ☎ 0557(86)6165
- 介護保険料 第1期
【介護保険室】 ☎ 0557(86)6282

納付には、便利な口座振替をご利用ください。



アルゲリッチ&マイスキー スペシャルコンサート

2018年6月8日|金|
料金：全席指定 48,000円
開演 19:00 終演予定 21:00

一般販売 4月16日|月|
先行販売 4月1日|日|
※MOA美術館友の会会員（同伴者1名まで）

MOA美術館 能楽堂
TEL:0557-84-2500



熱海市メールマガジン ID 1001522 広報あたまラジオ放送 FM熱海湯河原 79.6MHz
広報あたまは再生紙を使用しています。